

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月20日

計画の名称	いすみ市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和０３年度　～　令和０４年度　（２年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	いすみ市													
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、市の総合的な防災対策の推進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		23	A	23	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A ＋ B ＋ C ＋ D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	—	R4末
1	第二次スクリーニング計画を計画・公表しそこに居住する地域住民の関心を高める。 対象地について、webページにより計画を住民への周知度を100%にする。 第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地箇所数 / 大規模盛土造成地箇所数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	いすみ市	直接	いすみ市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（いすみ市）	第二次スクリーニング計画の 作成（４２箇所）	いすみ市	■	■				23	-	
											小計						23		
											合計						23		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本整備計画の事後評価としていすみ市で実施

事後評価の実施時期

令和5年7月

公表の方法

いすみ市のホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニング計画公表

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

計画に基づき第二次スクリーニングを実施してゆく

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	